（第3種郵便物認可）

シニア 楽しくIT習熟

講座ネット配信／介護施設・自宅に講師

インターネットを使って、孫とメールをしたり、買い物をしたい――。そんなシニアにパソコンやタブレット端末の使い方などを教えてくれる教室やサービスが増えている。70歳、いや80歳からだって遅くはない。（梅崎正直）

■孫と一緒に

「お孫さんとの思い出をムービーにしてみましょう」。福岡市のアップルストア福岡天神で先月開かれた無料のシニア講座で、タブレット端末のiPad片手に話すのは、同市内でIT企業を経営する藤沢修三さん(66)だ。

参加者は、操作に苦戦しながらも笑顔だ。同市内の女性(79)は、「ネットで何でも調べられるし、ネットショップで買えば玄関まで届けてくれて助かる」。福岡県柳川市の女性(77)は、「自分のiPadを買ってもらえない孫と、一緒に使っています」と笑った。

タブレット端末の使い方などを教える藤沢さん（右奥・福岡市で）

移動教室「パソぼう」では、パソコンやタブレット端末で描いた絵を使い様々なものを作る

高齢者のIT生活をさらに広めようと、藤沢さんはネット上で講義を行う通信制大学「サイバー大学」（福岡市）と共同で、9月からシニア向け講座「ソーシャルe-School」を始める。無料通話アプリ・LINEの使い方、アプリによる家計管理など16講座をネットで配信する。1講座（動画25～30本）は税抜き6000円で、3か月間利用できる。

■移動教室

講師が介護施設や自宅などを訪問して教えるサービスもある。「ヒューマンリレーションネクスト」（東京都千代田区）の移動教室「パソぼう」は、首都圏で5人以上の希望者がいれば講師が出向く。1回90分で、料金は1人税抜き6000円。簡単に使えるようにしたパソコンやタブレット端末で絵を描き、うちわや布バッグ等を製作。認知症の人も楽しめるという。講師の8割はヘルパー資格を持つ。

パソコン教室「アビバ」（東京都中央区）が、シニアなどに向けて設けた講座「アビバアットホーム」は、東北から四国までの33教室で開かれている。「やさしく・たのしく・かんたんに」が売りで、週1回50分で月額税込み9800円。

家電販売の「ビックカメラ」は、60歳以上のパソコン購入者に「シニア安心サポート」を提供する。自宅に出向いてパソコンやネットを設定し、操作も教えて税抜き9800円だ。

電話やメールで365日サポート

パソコンやタブレット端末の利用者に、電話やメールでサポートするサービスも登場している。

セキュリティーソフト「ウイルスバスター クラウド」を販売する「トレンドマイクロ」は昨年9月、これに「デジュ」というサービスを提供するのは、「日本PCサービス」。「パソコンが動かない」などのSOSを受け、電話やパソコンの遠隔操作で解決方法をアドバイスする。

トラブル解決の場合、料金は診断料（税込み2000円）うサービスを付けて売り出した。

1年使えるタイプは税込み7899円で、ネット設定やLINE利用法などの相談に365日、午前9時から深夜0時までメールと電話で対応する。